



貴重な体験発表

委員長から別項のとおり「安全宣言」が発表され、全員拍手でもつ

た道、などを通じ率直に堂

- 伊勢支部 伊勢電工 荒木重夫さん
- 松阪支部 飯田秀爾さん
- 津支部 日興電機商会 河村電気店 河村肇一さん

安全推進優良工事店、優良電気工事士の表彰が別項のとおり行われた。

当日は先ず会長から「安全は他人に頼らず、自分から創りだすものである」とを忘れず、本大会を契機に努力され業界発展につとめよう……とのあいさつに引き続き、安全推進優良工事店、優良電気工事士の表彰が別項のとおり行われた。

電気使用安全月間中である八月二十六日。津市・教育文化会館に於て「三重県電気工事業安全大会」を盛大に開催。

例年の技能オリンピック大会にかわる県大会として技能向上と併せて業界の安全意識高揚を願って、各地

区代表二百六十余名が一堂に参集、健全な経営の基盤である「災害ゼロ」を誓い合った。

このあと三重労働基準局長はじめ県ならびに関係団体の来賓から祝辞ならびに励ましの言葉を頂き、一旦休憩……。

# “安全は自ら創りだそう” 安全大会で宣言！



三重県電気工事業工業組合  
三重県電気工事協力会  
発行人 繁田 昶  
編集責任 広報委員会

### おもな内容

- 安全大会について……………1
- 晴れの表彰……………2
- リレー隨筆  
「私の健康活」…2
- 経営セミナーに  
参加して…3
- 電気工事士試験結果……………3
- 水害お見舞……………4
- 改善事業の推進……………4
- 「お知らせ」  
共済会事業について…5
- 東海電友、  
規約一部改正…5
- 組合マーク決定……………5
- 私の回想記……………6
- 名所旧跡を訪ねて……………7
- 共済ビル……………8
- 本部理事会などの  
うごき…9
- 地区だより……………9~10
- 会員異動のお知らせ……………11

### 安全宣言

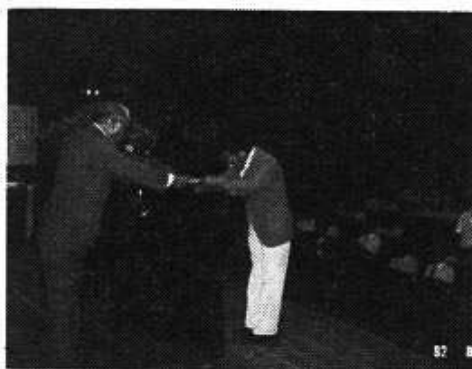
人間尊重の基本理念による職場の安全は、完全施工をもって電気保安の確保という重責を担うわれわれ電気工事業者に課せられた重大な使命の一つであります。

この使命を果たすべく、日夜技能向上の研鑽をはじめ諸訓練に努力を重ねておりますが、移動性職場であるわれわれの作業現場に対する社会環境も誠に厳しく、加えて交通災害の事例なども多く、今なお労働災害が現状であり誠に遺憾であります。

本日のこの安全大会を契機として、われわれ一同は、「自分の体は自分で守る」の意欲を持ち、「積極的に安全と健康を創造しよう」を基調目標として、安全作業、安全運転に徹し、「災害ゼロ」をめざすことを宣言いたします。

昭和57年8月26日

三重県電気工事業安全大会



安全推進優良工事店の表彰

々と発表され、参会者一同身近かな話題で一つ一つ納得理解できる事柄だけに、

常により「先手の安全が絶対必要であり「先の手知」「後手の先の手知」などを過去

熱心に耳をかたむけ、発表者の過去の経験に止めず、今後の安全推進に非常に役立つ深い感銘を受けた。

最後に特別講演として招いた「岩子天下」氏の「安全作業と危険予知」と題しての話が約一時間半あり、の歴史上のできごとを例にした、巧みな話術でもって、わかりやすく、しかもニューモラスに解説され、さすが労働安全コンサルタントとしての経験豊かな講演に参会者一同、時間の経過も忘れる程、熱心に聴講、有意義な安全大会を終了した。

なお同時にロビーに於て電材組合協賛の安全工具、防具等の展示会を開き、物心両面にわたる安全大会となった。

# 晴れの表彰

○57・6・24  
電気安全中部委員会  
委員長表彰

(優良電気工事士)

- 津 地区 乙部邦夫氏
- 伊勢地区 牛場伊平氏
- 大台地区 式嶋 豊氏
- 亀山地区 林 照己氏

○57・8・3

通商産業大臣表彰  
(電気保安功労)

- 鳥羽地区 上村静男氏
- それぞれ長年にわたる功績が認められ表彰されました。
- 誠にお目出とうございました。

## 安全大会における表彰者

◆安全推進優良工事店

○津支部

- 中勢電気商会
- 武村電気商会
- 柳三和電気商会

○松阪支部

- 小林電気
- 美和商会
- 長島電忠電気

○伊勢支部

- 岡電気工事棟
- (倫)植田電気工事事務所
- 坂口電機商会

○四日市支部

- 林電気工事棟
- 村山電気商会
- (倫)服部電気商会
- 前田電気

◆優良工事士表彰者

○津支部

- 坂上 寛(菊谷電気商會)
- 前田 宏(街新洋電気商會)

谷口 淳(山甚電気工事店)

東 正治(中村電気工事店)

岩田 泉(岩田電気)

山口 卓也(山口電気工事)

○伊勢支部

小島 正喜(加藤電気工業所)

森田 佐平(倫)太陽電気商会

下井 允(下井電気)

中西 誠一(伊勢中西電気)

中井 金治(中井電気)

宇田幸一郎(上村商會電気部)

山本 幸(倫)美和電気商会

小山 憲顕(柳志摩電気)

三井 脩義(三井電気)

田畑 勝吉(南電設)

○四日市支部

平野 友次(杉野電気工業棟)

石井 操(進光電気棟)

西川 博(西川電機商會)

伊藤 祐吉(祐喜電気工業所)

藤田 守(藤田電機工業所)

藤井 昇(川口ラジオ店)

太田 一雄(太田電機工業所)

三輪 格(ミツワ電機工業棟)

長谷川昭彦(東明電機工業)

森本 博厚(東員電機工業所)

水谷 源三(田中電機)

長谷川三郎(鈴鹿電気工業所)

小林 勝(小林電気工業所)

安藤 明(柳三屈電気)

明石橋農夫(明石電気商會)

## 『私の健康法』

鶴方地区 三井 徳男

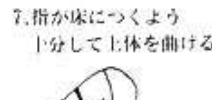
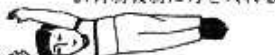
からだを動かすことは、血液の循環をうながし、老化している血管を若返らせます。からだを動かかし、エネルギーを消費することは、血液中の脂肪分を減らすうえに有効です。

必ずしも筋肉労働や激しいスポーツでなくとも、かまいませんから毎日ならんかの形でからだを動かしたいたいのもの、それが、からだの老化を防ぎ、成

「健康で明日への活力を」  
諸兄もハッスルしたら  
次の運動をしています。  
人や中年太りの小生も  
老化を防ぐ意味において  
願います  
(次号は四日市支部でお

### ※ 腰痛運動

1. 股関節をよく曲げる
2. 臀筋腹筋に力を入れる
3. 背を反らせる
4. 手を使わず上体で起こすV字立ち
5. 両足を伸ばして上げる
7. 指か床につくよう1分して上体を曲げる
6. 立位で背を伸ばし上体を直角に曲げる



# 昭和57年度

## 中部経営セミナーに参加して

不況下における組織活動のあり方、電気工事士法の一部改正など、電気工事業界として重要な問題が山積するなかで、工業組合中部連合会では、九月九日～九月十日の二日間、各県の情報交換とあわせて、分析、検討の場として例年どおり経営セミナーが開催され中部五県から約七十名の役員幹部が岐阜市「ホテル松げん」に集り、両日にわたる熱心にセミナーを実施した。

第一日目は「電気工事業界今後の方向」と題して、岐阜県中小企業センター副

所長上村安一講師の講演を中心を受講。

上村講師は先づ景気問題から話をすすめ「現代の不況時代は電気工事業界だけでなく中小企業全体の問題であり現在の社会情勢を分析すればなお数年以上この状況が続くものと予測されむしろこの景気が普通であると今後は心を引締めるべきだ、これからの個人消費はじめ設備投資、住宅投資は公共事業、貿易問題等どれ一つとして明るい見通しはない。

とくに電気工事業界と深いつながりのある住宅投資についての見通しをさらに分析すると、新築戸数はご承知のとおり56年度頃から一六万戸程度となり48年頃と比較すれば四〇%も減っている、しかし人間にとつて限界のない欲求で新築が増改築に向う傾向は旺盛で今

後の市場としては新築市場と変わらない需要が予測されている。一戸当りの所要経費は少ないが、この増改築市場は実に新築市場の額を上回るものでありこの需要に目を向け営業分野の拡大として「営繕分野」に進出を図るべきである。

従来のように電気工事一本ではこれからの経営は困難である。さらに電気工事業界は技術料が基である。この根本的な技術料の安売りをしていないか、業界全体が結束してこの根本問題

の意識づけ運動こそ、組合活動の根幹であり過当競走防止の前提条件でもある。このような時こそ組合としての対応は

情報の提供、教育、調整事業などをきめ細く繰返し指導するとともに組合員一人ひとりの自覚を促すまで展開すべきであり、さらに人材養成（技術ばかりでなく）、後継者対策に力を入れ将来の魅力ある業界づくりに専念すべきである、と業界の外から見た平直な提言があり参加者一同、肝に銘じた内容であった。

第二日目は分科会として第一分科会は「後継者問題について」討議（座長 加藤愛知県副理事長）

第二分科会は「法と業界の現状」

第三分科会は「不正運動の認識」

「不正下における組織活動のあり方」を討議（座長 大熊岐阜県副理事長）

以上のおりそれぞれ分科会で時間いっぱい熱心に討議、最後に集約発表がなされたが、第一日目の上村講師の分科会討議に対する今後の組合運営上特に強調すべき点を卒直に助言され、参加者一同に深い感銘を与え有意義なセミナーを盛會裡に散会した。

なお各分科会討議内容はそれぞれの座長集約のうえあらためて報告されますので次回にご紹介いたします。

前号でお知らせしたとおり57年度電気工事士試験は去る七月二十一日の技能試験をもって終了した。

八月五日三重県発表による結果は別項のとおりであるが、各支部において終始熱心に受講された方々の合格率は県平均を大きく上回り、所期の目的を達成された。なお例年ながら講習会のお世話を願った各役員、講師、関係者のご努力に深く感謝申しあげるとともに、合格者のみなさんお目にとうございませう。

結果は別項のとおりであるが、各支部において終始熱心に受講された方々の合格率は県平均を大きく上回り、所期の目的を達成された。

講習会のお世話を願った各役員、講師、関係者のご努力に深く感謝申しあげるとともに、合格者のみなさんお目にとうございませう。

結果は別項のとおりであるが、各支部において終始熱心に受講された方々の合格率は県平均を大きく上回り、所期の目的を達成された。

講習会のお世話を願った各役員、講師、関係者のご努力に深く感謝申しあげるとともに、合格者のみなさんお目にとうございませう。

結果は別項のとおりであるが、各支部において終始熱心に受講された方々の合格率は県平均を大きく上回り、所期の目的を達成された。



連合会長のあいさつ

## 57年度電気工事士試験終る

電気工事士試験結果 (三重県発表)

年度		57	56	55
項目				
願書受付数(人)		1,264	1,357	1,412
筆記試験免除者(人)		211	277	284
筆記試験	対象者(人)	1,053	1,077	1,128
	受験者(人)	1,024	1,029	1,057
	欠席者(人)	29	48	71
	受験率(%)	97.2	95.5	93.7
	合格者(人)	390	409	436
	合格率(%)	38.1	39.7	41.2
技能試験	対象者(人)	(211+390) 601	687	720
	受験者(人)	567	652	681
	欠席者(人)	34	35	39
	受験率(%)	94.3	94.9	94.6
	合格者(人)	371	528	464
	合格率(%)	65.4	81.0	68.1
総合合格率(%)		29.4	39.0	32.9



# 水害御見舞申しあげます

去る8月1日県下に甚大な被害をもたらした台風10号、ならびに8月3日の戻り台風9号による集中豪雨により組合員の事業所などでも大きな災害が発生いたしました。

各地区における被災状況は次のとおりでした。

- 上野地区  
上野三和電気商会 (床上浸水)
- 松阪地区  
伊藤電気工業 (事務所内流失・半壊)
- 鳥羽地区  
竹野電気商会 (床上土砂くづれ・半壊)
- 美和電気商会 (床上浸水)
- 鳥羽地区  
ミオキ電化設備 (床上浸水)

あいにくの曇天であったが、県下各地区から集った会員、家族は、はじめての行事でもあり山間地域の方たちには珍しさを感じた。その他何らかの被災の方々も多かったことと思ひます。

謹しんでお見舞を申しあげますとともに一日も早い復興をお祈り申しあげます

勢州電機 (床上浸水)  
三伸電気 (床上浸水)  
中西電機商会 (床上浸水)



五主海岸での海浜大会

## 積極的に

### 「建設雇用改善事業」の推進

さきにお知らせしたとおりモデル団体の指定をうけその後積極的の各種事業を推進して

その1 「雇用改善法の研修会」

県の雇用保険課ならびに雇用促進事業団の講師を招いて事業主を対象とした研修会を

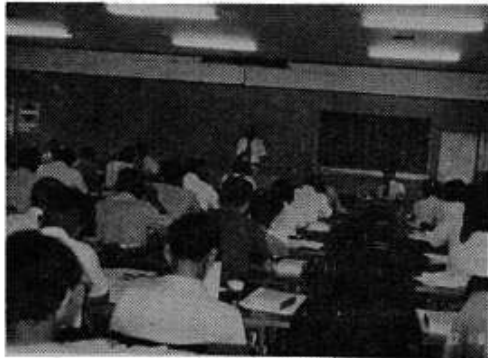
開催。

- 7月20日 四日市地区
- 7月21日 松阪地区
- 8月5日 伊勢地区
- 8月18日 津地区

各地区の例会時を利用しての研修会であるため高い出席率で、雇用改善法の主旨、目的、雇用保険の概要説明など、従来認識の低かった事項であるが、不況下における労働力確保、雇用対策などに非常に参考となった。

その2 「五主海岸において海浜大会開催

余暇活動の有効利用によ



雇用改善法の研修

この楽しい海浜大会終了予定時間前には、残念ながら小雨がパラッキ出し、半時間程予定を繰り上げ全員集合、最後に楽しんだ沙干狩り結果の大物賞、多獲賞をみんなで決め賞品授与。

る活力向上を自覚して、七月十一日(日)、三雲村、五主海岸において海浜大会を開催……。

当日は青年部会員を主体に従業員、家族を含め、約二五〇名参加。

食に貝汁のサービ

初めて交流した他地区会員の家族を含めての話、など、まだまだ楽しみたい未練を残したが有意義な一日であった。

その他

○「内線規程研修会」

技能向上対策事業の一つとして各地区において「新

誤結線

シマッタ

では

済まぬ

プロの恥

適用事業所 四〇六

雇用保険加入事業所 二〇六

加入率 五〇・七%

未加入事業所 二〇〇

という結果であり、雇用改善事業の推進と相まって今後の加入増加が期待されております。

〈お知らせ〉

# 共済会事業について

## 厚生委員長

51・11・1から発足した三重県電気工事業共済会も五年を経過し、会員も八三%の加入状況となり、年々その内容も充実しております。

一方、六年目を迎えるに当り現在の不況下、組合員に対する共済事業は益々重要視され、団結力による事業の拡充も当然予測されるところであります。

この現況について共済会も確認されている共済会への加入を、工業組合員の全員加入とし、組合員、即、会員として表裏一体の共済事業の推進を図る。

第三者賠償補償業務、会員の共済事業にその機能を大いに発揮しておりますことは皆さんご承知のとおりであります。

この現況について共済会も確認されている共済会への加入を、工業組合員の全員加入とし、組合員、即、会員として表裏一体の共済事業の推進を図る。

57年度総代会の決議のとおり、5年経過の現在、その内容も充実され、重要性も確認されている共済会への加入を、工業組合員の全員加入とし、組合員、即、会員として表裏一体の共済事業の推進を図る。



## 組合のマーク決まる

マークを制定し、各種組合、印刷物などに象徴しようと先般来募集中であ

り、八月十日の締切には実に三十二点の多数応募があった。

常任理事、各委員長による審査会を八月十九日開催、厳正な審査を行なったが、いずれ劣らぬ力作揃い、第一回審査結果では甲乙つけがたく上位六点を選出……その中から再度審査を行ったが採用決定に至らず、折角のマーク制定の主旨を考慮し、専門家の助言を得て再審査することとした。

その後専門デザイナー等の助言を参考につきのとおり決定した。

「採用分」

創立十

つたが、八月十日の締切

には実に三十二点の多数

応募があった。

常任理事、各委員長に

による審査会を八月十九日

開催、厳正な審査を行な

ったが、いずれ劣らぬ力

作揃い、第一回審査結果

では甲乙つけがたく上位

六点を選出……その中か

ら再度審査を行ったが採

用決定に至らず、折角の

マーク制定の主旨を考慮

し、専門家の助言を得て

再審査することとした。

その後専門デザイナー

等の助言を参考につきの

とおり決定した。

「採用分」

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇津地区

朝共栄電気工業所

杉本秀樹氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

なご借しくも入選を逸

しました、他の力作を応

募いただきました皆さん

に紙上をかりて厚く御礼

を申しあげます。

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

なご借しくも入選を逸

しました、他の力作を応

募いただきました皆さん

に紙上をかりて厚く御礼

を申しあげます。

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

なご借しくも入選を逸

しました、他の力作を応

募いただきました皆さん

に紙上をかりて厚く御礼

を申しあげます。

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

なご借しくも入選を逸

しました、他の力作を応

募いただきました皆さん

に紙上をかりて厚く御礼

を申しあげます。

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

なご借しくも入選を逸

しました、他の力作を応

募いただきました皆さん

に紙上をかりて厚く御礼

を申しあげます。

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

なご借しくも入選を逸

しました、他の力作を応

募いただきました皆さん

に紙上をかりて厚く御礼

を申しあげます。

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

なご借しくも入選を逸

しました、他の力作を応

募いただきました皆さん

に紙上をかりて厚く御礼

を申しあげます。

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

〇尾鷲地区

福西電気 下地一司氏

〇桑名地区

五十鈴電気商会

森下 幸氏

## ②自動車関連事業の計画

前項の全員加入を前提として、の全員一致協力の団結力でもって自動車関連事業の展開を計画中です。

先般アンケートにてお願

いしていただいております。現在の不況下、経費節減と会員、従業員の福祉向上のため

1、自動車の共同購入事業

2、自動車整備指定工場制度事業

3、指定給油所制度事業

など、いづれも組織の結束によってこそ有意味な条件の事業も可能と考えており

ます。

③第三者賠償補償業務の手続き一部改正

賠償補償業務も、会員の賠償発生による第三者に対する賠償補償業務も、会員の協力をより好成績をおさめておりますが一部手続きの不備により解決に非常に不利となることもあり

ます。

従来から事故発生の場合原則として七日以内報告をお願いしておりますが、この報告が長期間後になりま

す

と相方の不信感なども加わり交渉困難となります

ます。

以上、共済会事業について

会員のご理解を賜り、よろしくご協力の程お願いいたします。

1カ月につき一万円

限度6カ月間給付

(但し20日未満は切捨)

3、掛金月額の変更

1、〇〇〇円→一、二〇〇円

とそれぞれ改正されました

なおこの改正に伴い新加入者の取扱いなども一部、改正されましたので細部は各事務局におたずね下さい。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

持に務めるため、会報発行の都度、異動報告を連載しておりますのでご利用願うとともに、今後の異動についても、その都度、各事務局を通じて「変更届」の提出に、ご協力下さるようお願いいたします。

# 〈私の回想録〉 日本人の心の貧しさ (その一)

角 谷 利 夫

私は昭和二十年八月十五日を、当時中支の戦場で迎えた、あの衝撃の玉音放送を聞いた瞬間は三十有余年経った今でも私の脳裡に鮮明に蘇る。そうしてその瞬間から大混乱の数日が経ち吾々は武装解除の集結地まで約一カ月の反戦行軍を続け中国軍の武装解除を受け

た。  
武装解除、このことは私は勿論、我が皇軍の将兵は初めての異常な体験である。総ての武器装備を取り掲げられた巨大な皇軍は、唯々計れ知れない恐怖と茫然自失した小羊よりも哀れな唯の人間の集団と成り果てた。

数日を費いやして膨大な兵器、車輛、設営機材等々を所定の場所に整理、引き渡しが終えてやっと一段落した気分になって浸々敗者の実感が身心に漂い始めると同時に愈々捕虜の明日からの毎日や、その先の自分を待ち受けている想像もつかない不安がどっと頭一杯に広がって来る。だがその恐怖や不安に浸る時間など

はない、次から次へと虜囚生活の条々が毎日のように上官から伝えられた。各部隊の使役が決まり、私の部隊は野戦病院の一隊なので当然医療作業に従事することになった。

こうして捕虜の生活が始まり、当然毎日の食糧を始め日常の必需品総ては中国軍から配給を受けるのだが、この配給品の受領には四、五十軒も隔れた中国軍地まで行かなければならず、この道程を日帰りで往復することは大変だとのことになり、各部隊から中間地点に中継所を設けることになり私は上等兵二名と共にその中継所の任務に就くよう命令を受け本隊の戦友と別れることになった。

私は幸い中国人の農家の一隅を借り受けることができた、私は始めて中国人と起居を共にする経験を得ることになったのだが、相手は且つての敵国人であり我々日本軍は十有余年に亘り、この人達の同朋、家族、土地、住居と有りと有らゆるものを殺戮、強奪、破壊と

限りない大悪事を犯して来た昨日までを想い巡らすと、とても平穏な心では彼等と共に身近に住居する気にはなれなかった。

ところが、ところがである一日二日はお互いごちない日常が始まったのだが、日を重ねるに連れ次第にそのごちなさも薄れ、やがては互に親しみを感じ合うようになり、何時しか異国人の心の隔りが無くなる日が来たのです。何故でしょう？ それは吾々も虜囚である自覚に基いた言動をとつたことは勿論ですが、そんな理由ではないのです。彼等が貧しい農家の狭い一隅を快く吾々に貸し与えたその日から、彼等は一言も戦争の惨事を口には出さなかつたからです。この山寒の辺地の住民と雖も永い永い戦争の悲惨さは、現地で肌身で耐えられぬ苦痛を味合

ったに違いないのです。それなのに、彼等はその恨みを口にしないうです。何故なのでしょう。口に出さなればかりではありません、吾々が僅かの身回り品で厳しい捕虜生活を見るに見かねてか、自分達も決して豊かな生活を営んでいる訳でもないのに、時々料理の差し入れや、数少ない生活道

具まで貸してくれるのです。そうするうちに、やがては彼等の家族の中へ吾々を招き入れてくれるようになりました。

ここの農家の人々の住む所は、全くの山寒遊地で僅か二、三十戸の極めて貧農の集落です。彼等の日常生活は、当時の日本の農家の毎日とはとても質素であり加えて寒気の酷しい冬場は農作業する田畑もないのです。只、厳寒の明けのものをじっと力強く耐え忍ぶのです、その食生活たるや、一日僅かの雑炊を二度口にするだけで飢を凌ぎ、他事これに総て従う実に酷しい日常生活です。

やがてその年も押し通り、素漠とした冬の季節が訪れ大晦日が近づいた或る日、この人達が吾々三人を元旦に招待することにしているんだと伝えてくれました。私達はこの日頃の彼等の日常生活を毎日目の前にしているのですから、彼等がそのような生活のゆとりが有るなんて考えもしなかつたし、ましてや捕虜の身の上、そのような招待などとは夢にも気づくことにはありませんでした。この招待を受けた三人はその夜、

に素朴な人柄などを更めて語り合ったのです。そうして元旦を迎えた朝、早々に吾々を家族の中へ招き入れ彼等の正月の行事などを語り聞してくれた。日本の正月はどんなのだと問いかけてくれました。やがて正午近くになると主婦を始め家主も手伝わす。その料理の立派なことは言うまでもなく、なんとその品数たるや十五種類にもおよび、そのみか酒までも用意されたのです。先にも述べたように彼等のあの極貧の毎日から、何処にどうしてこんな材料が貯えてあったのだろうかと思

驚歎の一こととす。それにも増して、生計の極限に近い毎日の貯えを如何に正月の一日だとは言え、惜げもなく吾々三人に家族同様に与えてくれるのもてなしには、本当に泪せずにはいられませんでした。

この日を境に彼等との親交は加速度を増したことは言うまでもありません、ましてや、この人達の同朋とあの戦争をしてきたなんてことも全く永い永い悪夢のような想いがするのみでした。(以下次号へつづく)

## 三重県電材卸商組合

(有)日新碍子製作所  
大成電機産業(株)  
四日市名伸(株)

ウラタ電材(株)  
(株)扇港電機商会  
三愛電機(株)

三重菱電機(株)  
三重東芝電設(株)  
国際電気工業(株)



〈リレー特集〉

『名所、旧跡を訪ねて』

— 本田忠勝公の遺跡 —

桑名地区 森 下 幸



「蜻蛉切り」の大槍で、当るを幸いたたきちらし、突き伏せ、向うところ敵なしの武者ぶりを以って、勇名を轟かせた。家康に過ぎたるものが二つあり唐のかしらに本多平八、という落首や。

以である。家康は獅子奮迅の忠勝を見て「八幡大菩薩のご化身と覽ゆる」と激賞したが、信長、秀吉、もまた忠勝のような家臣を持った家康を羨ましく思った。忠勝、功なり名を遂げ桑名へ来ると、この地の城下町としての町割を執行した。それまで町屋川が、桑名の、町の中を分流して掛斐川へと注いでいたのを、金井辺から現在の流域に変へると共に、町の中の川筋を干拓し、城下町、宿場町、港町、の三つの機能を含む桑名の原形を造成したのは忠勝の藩主としての能力もかなりのものであった。

桑名は伊勢神宮一の鳥居と共に伊勢の北支関東海道五十三次の要所で、かつての城下町として知られているので、伝説、昔話は多い。人物伝説、神、仏伝説、動物伝説、植物伝説、名物伝説、等々大旨史実に基づくものであるが若干の相異は免がれない。今回は人物伝説を、採りあげてみた。

徳川家康の名臣本田忠勝は、井伊直政、榊原康政、酒井忠次、と共に世に、徳川四天王として名高い。慶長六年関ヶ原の戦功に依って、上総、大多喜城（十万石）より、桑名城に封を移し慶長十五年十月十八日、六十五才で卒した。法名西岸寺長善良信、市内清水町の浄土寺に、葬った。（写真参照）



忠勝は、十四才で初陣以来、勇猛果敢大小五十数回の戦いに一回も敗北を知らず、一カ所の傷も受けなかつた、戦場では常に鹿の前立物を打ち、後ろに黒熊の毛（中国産の犂牛の尾からとった飾り毛旗、槍、兜などにつけた）をなびかせた胄を冠り、手には名槍

が折れて、葦山には、棚のような空間が出来た。忠政は得意顔である、これを見て忠勝は黙って棒を取る、気合一声びゅんと一閃した、一瞬七、八尺の間の葦は全部見事に切断されて飛んだ、何処まで忠勝の腕が老いても牙へていたか想像もつかぬ話である。忠勝卒去して三百年後、

桑名藩最後の藩儒（藩の学問の師）として昭和四年永眠した秋山龍斎は、本多忠勝公と題して次の歌を詠んだ。今もな身を切るばかり城あとに 吹きすさぶなり君が太刀かぜ（次号は伊勢支部でお願いします）

57年度 電気使用安全月間終る

一般家庭を中心に電気使用の安全に関する啓蒙を行い、不適合電気設備の改修を実施するとともに、あわせて電気工事を行う者の研修を行い、一般用電気工作物の保安確保と電気災害の防止に資するため、去る八月一日から一カ月間、通商産業省主催による「電気使用安全月間」を展開したが当組合・協力会ではこの期間、全員の参加によりつぎのとおり実施した。

- 周知ポスターの掲示  
全日電工連作成のポスター一、二〇〇枚を会員店頭ならびに関係団体掲示板などに掲示、一般周知した。
- 需要家サービス訪問  
自店施工需用家のうち、3〜5年経過の需用家を中心に一店三戸訪問を実施、訪問記録表により良否をチェックする。
- 安全大会の実施  
安全意識の高揚を図るため別項のとおり8月26日、実施。
- その他、各地区においては地区独自項目を設定、積極的な運動を展開した。

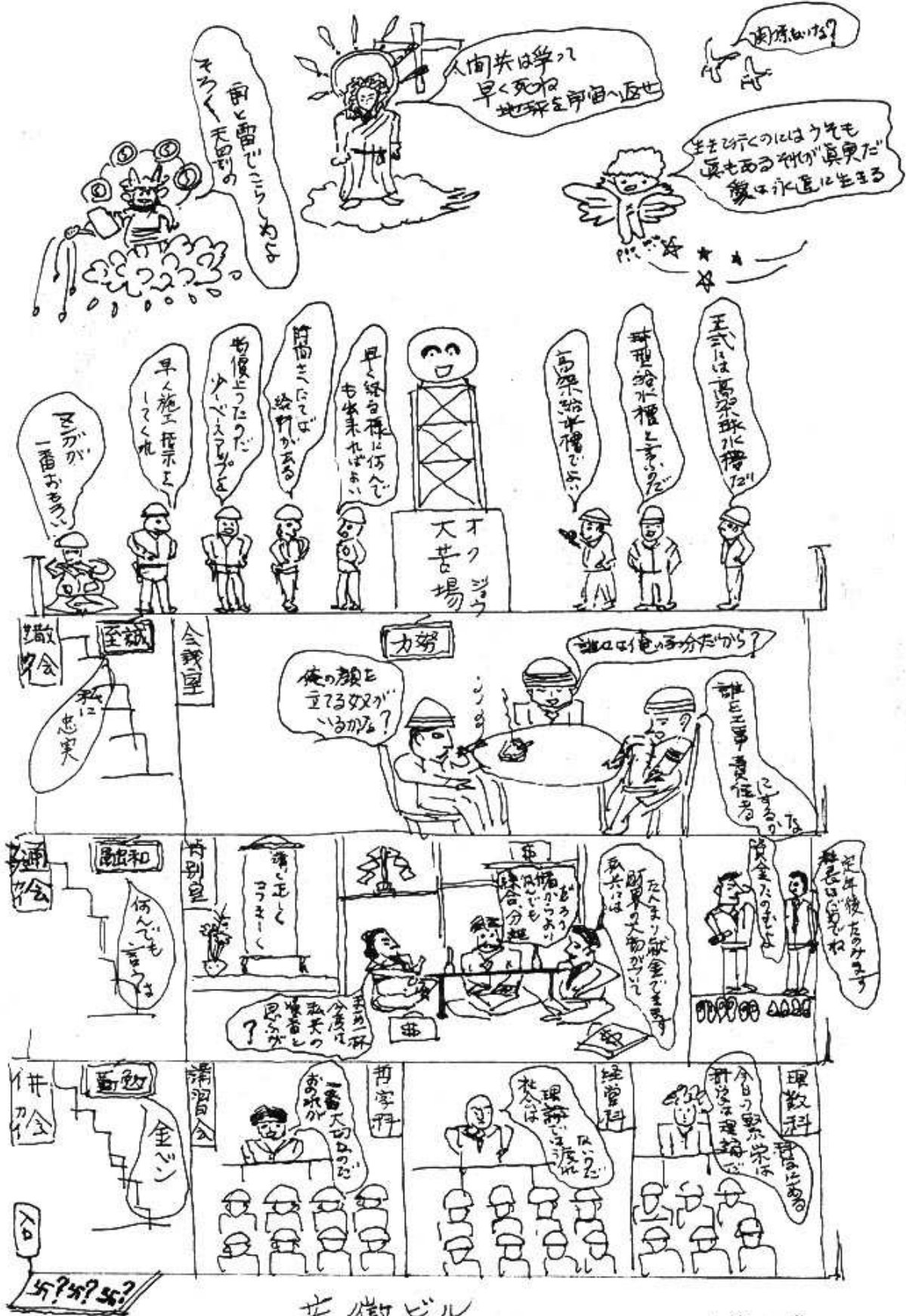
改修工事実施

前記訪問結果、または期間中相談のあった不適合電気設備、ならびに小規模改修工事等を積極的に実施。

電気工事士に対する研修

本年度は内線規程改訂のときでもあり本運動にタイアップし、各地区において新規規程の研修、理解を深め電気工事士として、適確な施工技術向上に励んだ。

なお本研修会は九月以降も引続き各地区で実施中。



共徴ビル (共徴ビル)

くわん 対 対



### 本部理事会

### 委員会などのうごき

- ◎57・6・29 (火)
  - 常任理事会 (5名出席)
  - 関係団体役員について
  - その他
- ◎57・7・1 (木)
  - 経済委員会 (5名出席)
  - 工量制用紙について
  - 経済講演会計画について
  - その他
- ◎57・7・6 (火)
  - 常任、委員長会議 (10名出席)
  - 事業報告
  - 各委員会事業について
  - その他
- ◎57・7・13 (火)
  - 理事会 (23名出席)
  - 事業報告
  - 加入、退会、変更承認
  - 中電委託契約について
  - 各委員会事業について
  - 雇用改善事業について
  - その他
- ◎57・7・24 (土)
  - 分譲発注促進
  - 特別委員会 (9名出席)
  - 促進対策について
  - その他報告事項
- ◎57・7・30 (金)
  - 安全大会実行委員会 (5名出席)
  - 安全大会実施要領
  - その他
- ◎57・8・4 (水)
  - 技術委員会 (15名出席)
  - 安全大会について
  - 安全チェック手帳作成について
  - その他
- ◎57・8・9 (月)
  - 厚生委員会 (14名出席)
  - 共済会加入促進について
  - グループ保険について
  - 第三者賠償保険業務
  - 自動車関係福利事業
- ◎57・8・19 (木)
  - その他
  - 常任、委員長会議 (12名出席)
  - 工業組合マーク審査
  - 安全大会について
  - 中部経営セミナー参加
  - 各委員会事業について
  - その他
- ◎57・9・13 (月)
  - 理事会 (24名出席)
  - 事業報告
  - 加入、退会、変更承認
  - 各委員会事業について
  - その他

### 地区だより

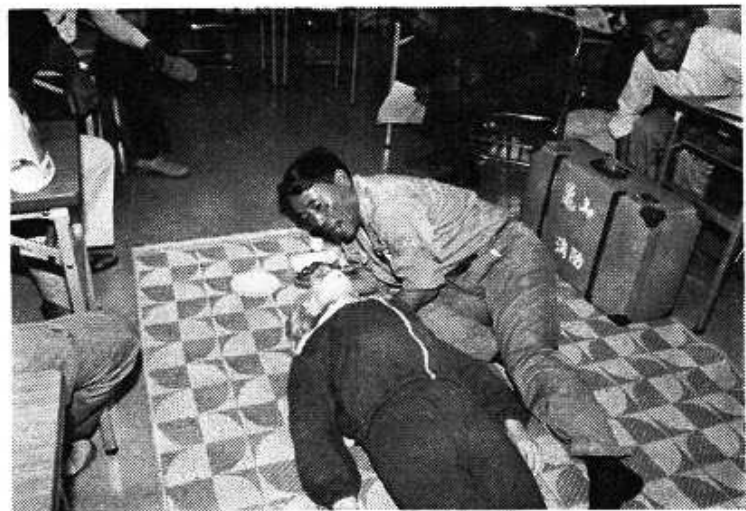
### 上期恒例の各種行事実施される!



昇柱訓練

7月20日中電側(南川所長、浅野配電課長、杉野検査主任)、協力会側(林理事、大森電気、みゆき電気)の協力により二班にわかれて、当地区の全従業員を対象に電気工事の安全施工と教育を目的に安全パトロールを実施した。結果トランクのタイヤのすりへりや、免許証の不携帯等が見受けられた。全般に倉庫が暗い感じがしたが、非常に

☆中電、東海電気、協力会三者親善ソフトボール  
6月22日18時より亀山市営グラウンドに於いて、ナイターでのソフトボールを実施、昨年は雨天の為中止となり、一年ぶりのソフトの為、皆がハッスルした。  
参加は各2チームの出場となり、結果惜しくも協力会A B共敗退したが、好ブ



救急法訓練

よく整理整頓が出来ている店があった。

### 昇柱訓練、救急法訓練

7月22日15時より、大森役付作業長の指導により、ダミー人形による口うつし救急訓練を実施した。人間は通常呼吸500ml、肺活量500ml、一回吹込量1,000~1,500mlだそうである。  
その後続いて集会室のそばの12米引込柱を使って、新委託店による昇柱訓練を実施した。服装、腰道具を  
付けて、準備OKで開始、一人一人慎重な面持ちで、「昇柱よしノ胴綱よしノ検査よしノ」と掛声をかけ、一步一步安全帯を使って昇った。結果引込作業は二名で行う関係で、常に大きな声で呼びかける必要がある。また足場の位置の選定にも、昇柱前によく考えて昇柱する習慣にしたいと思った。  
最後に組合員の安全を願って昇柱訓練を無事終了した。

# 地区だより

## ◎松阪

六月七、八日 (二日間)

安全推進会議の一環として  
上期保護具防具及び計測器  
類の定期検査実施

松阪地区

持込試験類 六八三点  
受験店舗 九〇店  
受検率七二%

大台地区九月三日実施

持込試験類 八九点  
受験店舗 二五店

七月十九、二十日 (二日間)

電気工事士実技試験準備講  
習会実施

受講者 二十一名  
試験合格者二十名  
合格率九五%

七月二十一日

建設労働者雇用改善法の研  
修会実施

講師 仲林喜八殿  
旭 智雄殿

受講者 一一〇名

夏期安全パト  
ール実施

大台地区

七月二十七日  
宮川村大内山  
村、紀勢町一円

七月三十日 大  
台町大宮町

度会町 一円  
中電職員 二名  
協力会員 六名

松阪地区



松阪地区の海水浴大会

八月十一、十二、十三日 (三日間)

中電職員 十名  
協力会役員十名

現場指導 一八件

店舗(事務関係)三十件

八月二十二日

松阪地区組合員及び従業員  
等に家族の親睦会として大  
淀海岸に於て海水浴大会を  
催した参加者百二十名当日  
は晴天に恵まれ海水浴日和  
で大にぎわいで午後二時か  
ら参加者全員の抽せん会を

行い特賞として高級自転車  
その他沢山の賞品があつて  
楽しく一日を過ごした。

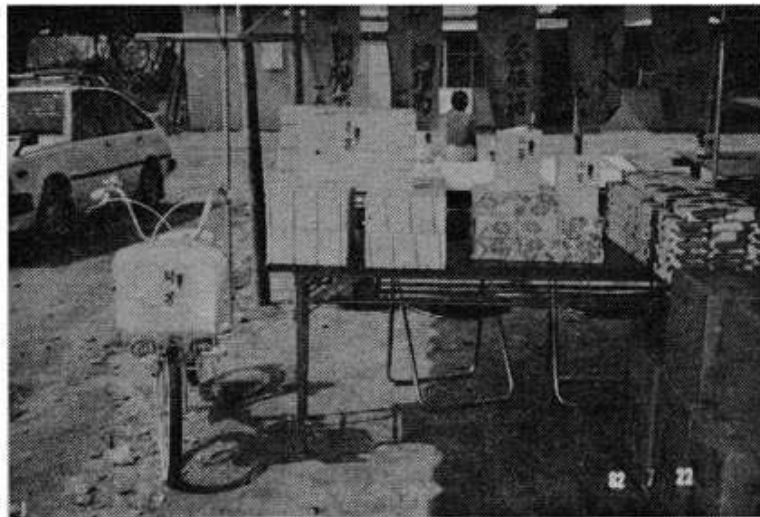
八月二十六日

内線規程改訂に依る研修会  
開催

松阪地区

講師 中電谷川原副長  
受講者 一一〇名

大台地区九月二日実施  
尾鷲地区九月三日実施



抽せん会の賞品の山

## ◎富田

富田地区では、全国電気  
使用安全運動月間中の八月  
二十四日、組合員全員と、

中電側五名の協力により、  
集中的な安全運動を実施し  
た。

当日午前九時全員集會、  
平津町公民館に臨時相談所  
を開設するとともに、組合



富田地区の臨時相談所

員を六班に編成、需要家サ  
ービス訪問を行ない屋内設  
備の点検、配線診断を二三  
四軒実施した。

安全ブレーカー、漏電遮  
断器の取かえなど半数以上  
もあり、改修工事とともに  
屋内配線指導にあたり、そ  
れぞれ地域に密着した奉仕  
活動に汗を流した。

**電気使用安全月間**

●67年 8月13日

電気が楽しく安全に

主催 通商産業省

●全国電気工事士協会連合会  
●全国電気工事士会連合会  
●全国電気工事士会連合会  
●全国電気工事士会連合会







## 財産づくりは<野村>

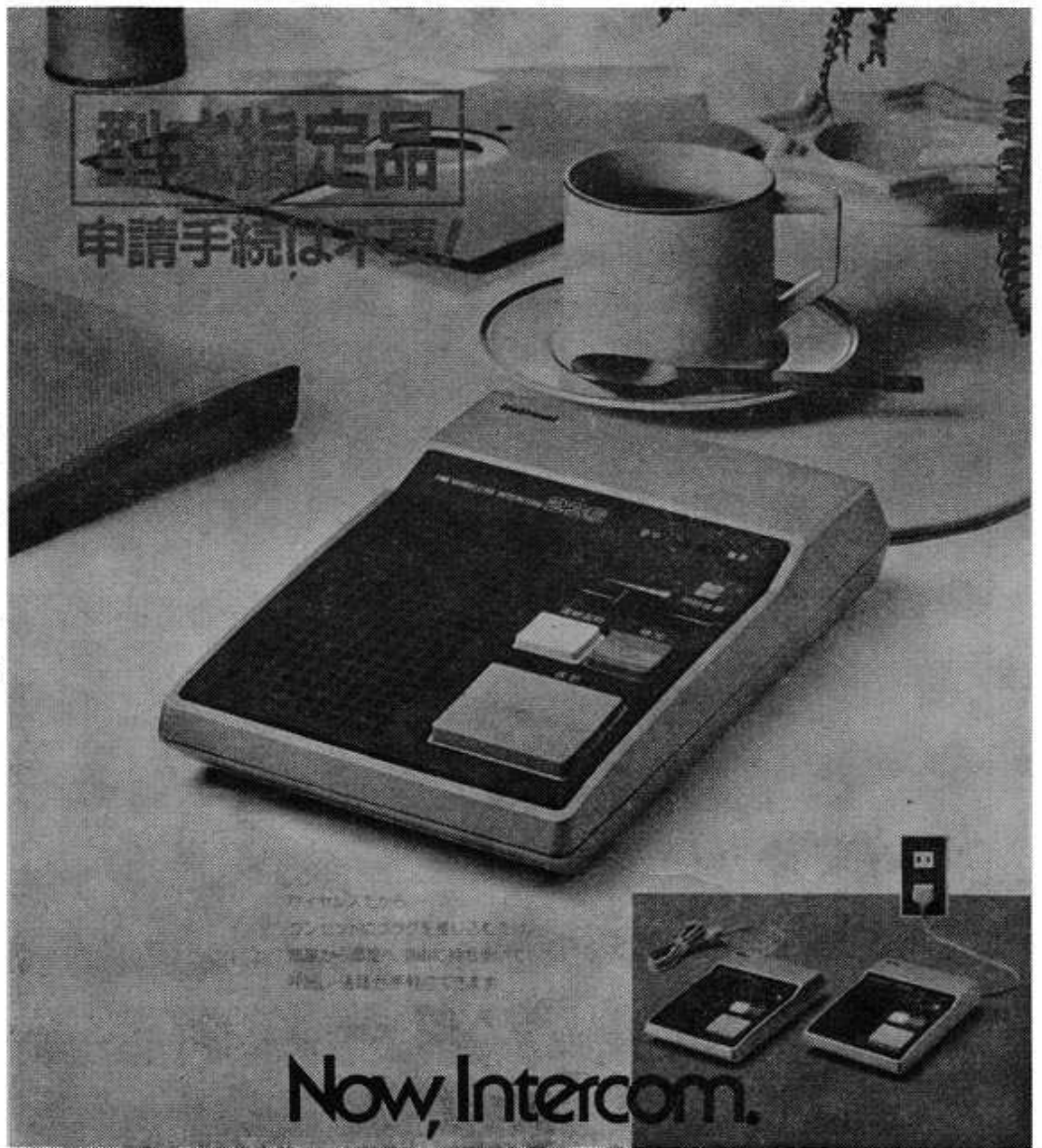
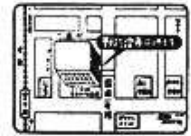


中部電力債をはじめ、国債、割引債、投資信託、株式など財産づくりの情報は、<野村>の窓口で、ベテランの係員がお待ちしています。

### 野村証券

四日市支店

四日市市東区山崎1番1号  
(近鉄四日市駅前・国通駅)  
 電話 四日市 (099) 53-2141 (代)



〒五一四 四日市市諏訪町四番五号

住友生命四日市ビル三階

松下電器産業株式会社

中部設備機器営業所 三重出張所

TEL (〇五九三) 五一―〇五六三